

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	北海道支部	(2)記載者氏名:	新妻 徹	会員番号:	5868	事務局整理記入欄	北海道 - 144
分水嶺区分:	H174写万部山 ~ P456	(3)山行日:	2005年	3月	27日	(4)天候	晴:積雪3m

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

新妻 徹	5868						
赤石 喜恵子	8477						
八木橋 貞美	13010						
鶴岡 節子	13982						
計				4名			
計				名			

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	静狩PA 登山口 193 H174写万部山 P456												
アプローチ:	札幌 (R230) 中山峠 豊浦 静狩トンネル 道央自動車道(静狩PA) (往復)												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	静狩PA	写万部	140	23	44.80	42	33	52.70	49.0		10:00		8, 9
分水嶺到達点H174	写万部山	静狩	140	23	8.50	42	35	26.80	504.0	12:30	12:40	A-2	7, 8, 9
		P456	140	22	29.80	42	36	1.10	492.0	13:40	13:50	B-4	10
	(引き返し点)												
分水嶺離別点H174	写万部山	静狩	140	23	8.50	42	35	26.80	504.0	14:50	15:00	B-4	7, 10
歩行終了点	静狩PA	写万部	140	23	44.80	42	33	52.70	49.0	16:30		A-2	8
総歩行時間(休憩時間を除く):												6時間00分	

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
H174	写万部山	1	不明	不明	498.83m 撰点は明治29年10月29日

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

登山口と山頂に簡易WCが設置されている。
道央自動車道(高速道)の静狩PAは、積雪によりゲートが施錠されており、登山口までの約2kmは車では走行不能。

(9)水および植生に関連した特記事項

杉、白樺が散在している。標高300m周辺まではトド松が多い。

(10)その他の特記事項

写万部岳とNWへ続く中央分水嶺(約1.5km)を4名ともスノーシューで往復した。
P456は肩であり、更にNWへ約1km延長し、標高表記のない無名峰(GPS492m)に登頂。
樹林のないピークで4名は強風の祝福を受けた。
復路の1等三角点(本点)でJACの旗を出し、踏査成功の硬い握手。

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:
写万部山頂上

山行報告書(続き)
表面(1ページ目)に書ききれなかった事項を記入してください。



写万部山頂上